



茨城県指定遺跡「五角堂と和時計」

茨城県ニュース No.28

- ・明るい村づくり、海門橋開通式
- ・ソントン食品工業石岡工場 ほか

昭和34年度(1959年8月頃)

制作:茨城県秘書公聴課

■明るい村づくり

- ・新治郡出島村の農村風景。
 - ・ヘリコプターでの農薬散布。霞ヶ浦からの用水路。梨やスイカの栽培。牛の放牧、搾乳。
 - ・村立青年研修所での料理講習会。井戸掘り等の給水工事。
 - ・家庭での有線放送を使った電話。かまど、洗濯機、TV。村の球技会。
- 1959/--/-- 出島村(現・かすみがうら市)

■文化財を訪ねて—古墳群と伊賀七時計—

- ・不動並木など、谷田部町各所の風景。復元された竪穴式住居。
 - ・昭和33年に茨城県指定文化財となった、江戸時代の発明家・飯塚伊賀七作「五角堂と和時計」。
- 1959/--/-- 谷田部町(現・つくば市)

■トピックス:海門橋開通式

- ・昭和34年7月20日、大洗と那珂湊を結ぶ有料橋・海門橋(かいもんばし)の開通式が行われた。
 - ・岩上県知事らが参列。
- 1959/7/20 大洗町、那珂湊市(現・ひたちなか市)

■トピックス:サンマ漁解禁、那珂湊で出船祭

- ・昭和34年8月28日、サンマ漁解禁を控えての出船祭と、その出航が盛大に行われた。
- 1959/8/28 那珂湊市(現・ひたちなか市)

■のびゆく地方産業—食品工業—

- ・ソントン食品工業石岡工場における、ピーナッツバター製造風景。
 - ・一斗缶に詰められるピーナッツバター。
- 1959/--/-- 石岡市